

1. 研究アウトリーチイベントの企画・運営支援

研究内容や目的に応じて、アウトリーチイベントの企画・実施を支援します。



企画

実施 2ヶ月前～

<担当URAによる支援内容>

ヒヤリングを行い、進行プランと会場計画を提案します。

広報

実施 1ヶ月前～

チラシや告知サイトを制作し、広報します。申込フォームの管理、登録者対応も行います。

実施

会場設営、進行管理、参加者対応を行います。

フォロー

～実施 1ヶ月

アンケートを実施し、結果を報告します。

開催レポート記事を「[名大研究フロントラインnote](#)」にて公開します。

実施イメージ（これまでの実施例より）

大人向け：研究テーマを切り口に対話

中高生向け：大学での研究や学びを紹介

小学生向け：実験・体験で研究に親しむ企画

※形式・対象・規模は、目的に応じて設計します



2. オンライン発信支援（研究紹介記事・ポッドキャスト、動画等）

研究内容や背景、研究者の考え方を、専門外の方にも伝わる形でウェブ発信する支援を行います。



取材

～1ヶ月程度

<担当URAによる支援内容>

研究内容や発信の目的について伺います。撮影も行います。

制作・提案

～1ヶ月程度

記事やポッドキャスト等のコンテンツを制作し、ご提案します。

公開・周知

学術・産連本部が運営する「[名大研究フロントライン](#)」にて公開。
名古屋大学広報と連携し、一般周知します。

実施イメージ（これまでの実施例より）

記事 (note)

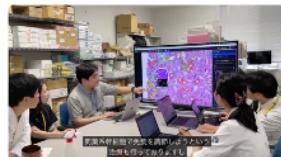


認知症を発症することが怖い...その気持
ちに寄り添う研究

ポッドキャスト



動画 (YouTube)



全コンテンツは、
学術研究・産学官連携推進本部HP内、
[「名大研究フロントライン」](#)
よりアクセスいただけます。

3. 科学館等での出張イベントの開催支援

東海地域の科学館や図書館などと連携し、出張イベントの機会を紹介します。内容や実施方法については、紹介後に連携先と直接調整いただきます。